



こんにちは、岡田よしひでです

2021年7月11日 発行
県議会活動報告ニュース
NO.89

自宅 南国市浜改田 430-1
TEL/FAX 865-2932
携帯 090-4337-4527

岡田よしひで事務所 864-2426 南国市駅前町 2-5-11 県議会共産党控室 823-9524 高知市丸ノ内 1-2-20

6月定例会 知事の政治姿勢

日本共産党は、塚地さち議員が2日、代表質問に立ちました。

温暖化対策は2030年がカギ

国連気候変動に関する政府間パネルでは、CO2排出量を2030年までに2010年の水準から約45%削減、2050年頃までに実質ゼロとする必要があり、2030年までの削減の取組が決定的に重要であり、「未来への分岐点」とも表現されています。

「高知県地球温暖化対策実行計画」では、この2030年の位置づけがあまりに低いと思います。知事はどう理解され、どのように取り組むのか。知事は、「本県も、地方自治体としての責務を果たすため、昨年カーボンニュートラルを宣言いたしました。県



新型コロナ条例案説明（6月24日）

といたしました。2050年に向けた中期目標となる2030年までの取組が極めて重要と認識しており、本年度内にアクションプランを策定し、カーボンニュートラルに向けた取組を加速してまいります。

このアクションプランでは、温暖化対策実行計画で定めた目標をより高いものに見直すとともに、その達成に向けあらゆる施策を動員し、取り組んでまいります。」と答えました。

新型コロナ感染症対策

64歳以下への接種では、接種が急がれる職種に、訪問介護や通所介護など在宅サービス従事者を含めることが必要だと考えます。また、理美容など人と密接に接する仕事の従事者を優先接種の対象とすべきと思うが、どう対応されるかお聞きします。

健康政策部長は、「訪問介護や通所介護などの在宅介護サービス従事者につきましては、当初国において、濃厚接触者等に対してサービスを提供する意向がある場合、市町村の判断により高齢者施設等の従事者と同様に優先接種の対象とすることが可能とされています。

そして、現在では高齢者接種の7月未完了を条件に、優先順位の考え方が

弾力化され、市町村独自の優先枠を設けてよいという取り扱いとなっております。県からも在宅福祉サービスでのクラスタ発生を受けまして、改めてそれらの従事者の方への積極的なワクチン接種を各市町村にお願いしているところで

また、理美容など感染リスクの高い仕事の従事者については、県営の大規模会場での優先的な接種対象として、関係団体の意向も確認し、準備を進めております。なお、対象とする職種については、平行して行われる市町村の接種の進捗状況もみながら、対象を順次拡大していくことも考えており、今後柔軟に検討してまいります。」と答えました。

おむすび通信 (89)

新型コロナ条例。私たちは「県の責務」を明確にし、県民に「協力」を求める案を提出しました。「県民の責務」が明記されるのを懸念したからです。共産党案の影響か、他党派案は、「県民の役割」と表記。そこで、私たちは、私たちの独自案が否決されても、他会派案に賛成することになりました。▼都議選で共産党は19議席獲得、ご支援に感謝します。